



## ザリガニたくさん捕まえたよ!

槻木小学校で身近な水路などの生き物を調べる「田んぼの学校」が行われました。ザリガニやタニシ、カエルと、2年生の子どもたちが頑張って捕った生き物を得意げに見せてくれました。  
【6月26日(月) 槻木小学校】

町内で働く若い世代の方の思いや夢などを紹介するコーナーです。

## 思いを胸に Vol.115

精度とスピードに磨きをかけ、  
全体を意識した仕事をしたい

古川工業株式会社

渡邊 拓虎さん (19歳)

今回は、受配電盤や継電器類の製造を行う古川工業(株)の渡邊拓虎さんを紹介しま



古川工業株式会社 船岡

高校を卒業後、古川工業に入社した渡邊さん。地元で貢献したいという思いから柴田町での就職を考えており、入社を決めたきっかけは会社説明会だったそうです。「高校在学中にアーク溶接作業や小型フォークリフトなどの資格を取得しており、資格を生かせる業務内容に惹かれました。また、会社の雰囲気も良さそうだったことも入社決め手です」と話していました。

入社して2年目、現在は板金部門で金属の切断や折り曲げなどの加工を担当しているそうです。小さい頃から折り紙やプラモデルなどを正確に作り上げることが好きで、現在の仕事は自分に合っていると話します。「加工作業はデータに基づいて正確に行う必要があります。ミスなく自分の行程を完了し、無事に後の行程に流れていくと達成感があります。また、遅れなく予定通りに作業を終えられたときは気持ちが良いです」。

一方、正確さ以外にも意識している点



鋼材を加工する渡邊さん



古川工業株式会社  
柴田町大字船岡字山田1-27  
Tel.0224-55-2252  
昭和44年設立。電気機械器具製造業。  
従業員121人

がある一方で「正確性を重視しすぎるとその分時間もかかってしまいます。自分以外の行程にも影響が出ないよう、スピードと正確性の両立を目指しています」と話していました。

印象に残っている仕事について伺うと「自分の作業の遅れやミスが原因で、次の行程に迷惑をかけてしまったことがありました。とてもショックでしたが、先輩方からの優しい励ましの言葉で乗り切ることができました。入社前に感じた雰囲気の良いを実感する出来事でした」といいます。

今後については「作業の精度・スピードをさらに高めていくことはもちろん、全体の行程を意識して、周囲とのコミュニケーションも大事にしていきたいです。技術的には、プレス機械作業主任者の資格取得を目標にしています」と話していました。

失敗や日々の課題をしっかりと受け止め、誠実に仕事に取り組む渡邊さん。これからも頑張ってください。

特集  
小室達と伊達政宗騎馬像

2023年8月1日(7/42)号 発行/豊城製菓 編集/まろくさの出版  
〒989-1692 宮城県柴田郡柴田町船岡中央2丁目3番45号 ☎0224-54-2111  
FAX 0224-55-4172 URL: https://www.town.shibata.miyagi.jp/

## 人口と世帯数

(令和5年7月1日現在)



36,851人  
(前月比24人増)



18,413人  
(前月比43人増)



18,438人  
(前月比19人減)



16,372世帯  
(前月比31世帯増)